10月27日のきゅうしょくの本
（いがぐりあげ）

十三夜のお月見の日と読書旬間が重なったので、お月見の静かな準備の様子が美しい、この本を選びました。

まだ明るいうちから、枝を1本ずつ運んで作ったお月見台。夕暮れがせまる中、急いでみんなを集めて、お供えを作って並べて…。準備完了と同時にお月様を迎えた野ねずみたちの感動と嬉しさが、色や光の変化を丁寧に描いた絵から伝わってきます。

給食では、絵本の中のお供えにも使われた、十三夜の食べもの「栗」にちなんで、いが栗揚げを作りました。

『14ひきのおつきみ』
さく：いわむらかずお
出版社：童心社